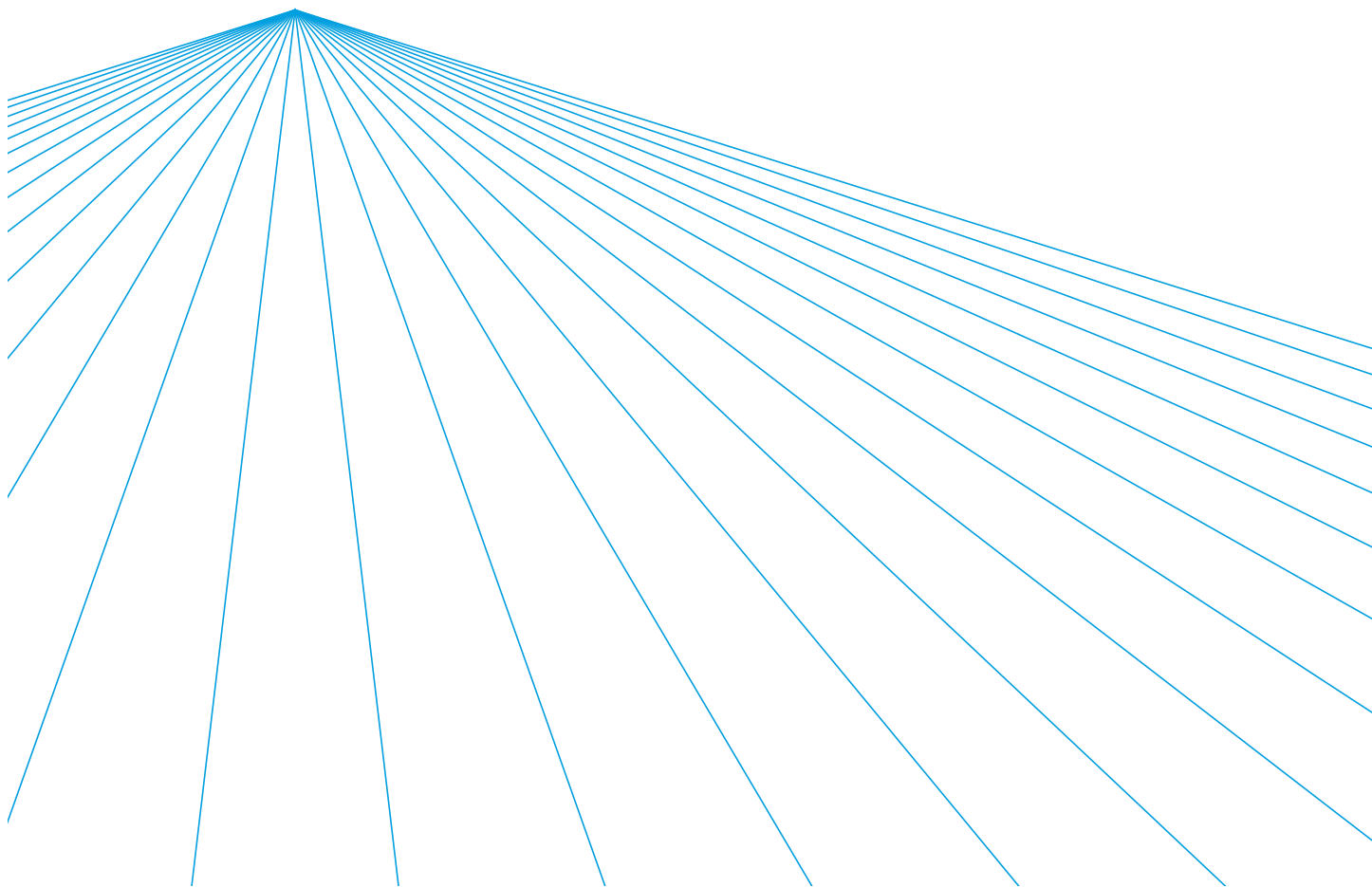


2023.04.01 - 2023.09.30

miniDISCLOSURE | 2023

あかぎ信用組合 令和5年度上半期の概況



MESSAGE 組合員の皆さまへ

日頃よりあかぎ信用組合をご利用いただき誠にありがとうございます。

第70期上半期(令和5年4月1日～令和5年9月30日)の経営状況、取組内容を本誌にまとめました。

ぜひとも当組合へのご理解を深めていただき、今後とも格別のご支援ご協力をお願い申し上げます。

もうすぐ 創立70周年

おかげさまをもちまして、あかぎ信用組合は2024(令和6)年5月に創立70周年を迎えます

組合概要

名 称 あかぎ信用組合
本店所在地 群馬県前橋市六供町2-50-43
設立年月日 1954(昭和29)年5月17日
資本金 35億3百万円
組合員数 24,362名
常勤役員数 152名(男性91/女性61)
店舗数 13店舗(12拠点)

2023(令和5)年9月30日現在



あかぎ信用組合

経営理念

信頼と成長

あかぎ信用組合は、あらゆる活動を通じて組合員との相互信頼を築き、組合員の成長に寄与し、組合員を通じ地域社会の発展に貢献することを経営の理念といたします。

クレド(信条)

AKG
ACTIVE + KIND + GROW

地域を活性化したい
いつも優しくありたい
ともに成長したい

経営理念を実現するための行動指針として、全役職員の意見を集約した「クレド」を定めています。

FINANCIAL SUMMARY 財務の概要〈第70期 2023(令和5)年9月期〉

貸出金

金額単位：百万円
※()内は前年同月期比

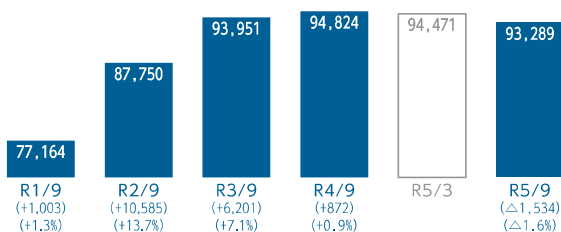
期末残高

932億89百万円

前年同月期比 △15億34百万円(△1.6%)

積極的な事業者支援や住宅ローンの推進に取り組みましたが、コロナ関連融資の返済の影響が大きく、残高は減少しました。

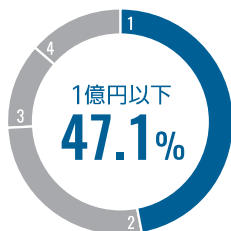
残高の推移



構成比等

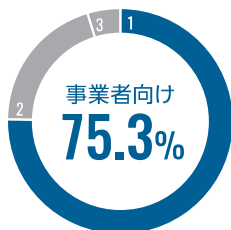
貸出金の金額段階別構成比率

- ① 1億円以下 47.1%(△0.1%)
- ② 1億円～3億円 27.3%(+1.0%)
- ③ 3億円～5億円 12.2%(+1.1%)
- ④ 5億円超 13.4%(△2.0%)



貸出先の人格別構成比率

- ① 事業者向け 75.3%(+0.3%)
- ② 個人向け 20.1%(0.0%)
- ③ 地方公共団体向け 4.6%(△0.4%)



事業者向け貸出金の業種別構成比率

- ① 不動産業 28.2%(△0.3%)
- ② 製造業 12.9%(△0.6%)
- ③ 建設業 12.8%(+0.1%)
- ④ 卸売、小売業 10.4%(0.0%)
- ⑤ 各種サービス 19.1%(+0.2%)
- ⑥ その他 16.6%(+0.6%)



預金

金額単位：百万円
※()内は前年同月期比

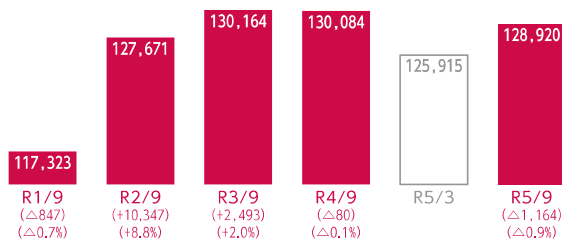
期末残高

1,289億20百万円

前年同月期比 △11億64百万円(△0.9%)

前年同月期では、個人・事業者とも増加したものの、地方公共団体の減少が響き、残高は減少しました。

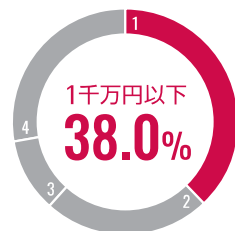
残高の推移



構成比等

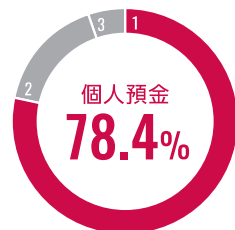
預金の金額段階別構成比率

- ① 1千万円以下 38.0%(△0.5%)
- ② 1千万円～2千万円 23.7%(0.0%)
- ③ 2千万円～3千万円 10.6%(+0.6%)
- ④ 3千万円超 27.7%(△0.1%)



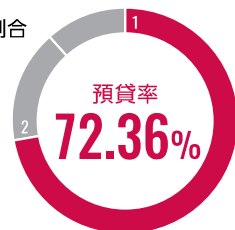
預金者の人格別構成比率

- ① 個人 78.4%(+0.8%)
- ② 一般法人 16.5%(+0.3%)
- ③ その他 5.1%(△1.1%)



預金残高に対する貸出金残高等の割合(預貸率等)

- ① 貸出金(預貸率) 72.4%(△0.5%)
- ② 有価証券(預証率) 16.1%(△0.1%)



主要な損益

金額単位: 百万円
※ () 内は前年同月期比

コア業務純益

2億26百万円

前年同月期比 +31百万円

経常利益

72百万円

前年同月期比 △87百万円

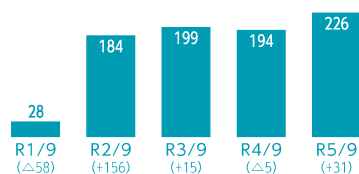
当期純利益

69百万円

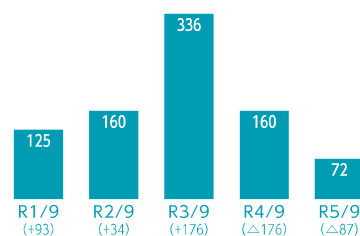
前年同月期比 △94百万円

貸出金利回の改善に伴う利息収入の増加により、コア業務純益は対前年同月期比で増益となりました。しかしながら、大口融資先の業績悪化に伴う貸倒引当金の繰入、いわゆる与信コストの増加により、経常利益及び当期純利益は減益となりました。

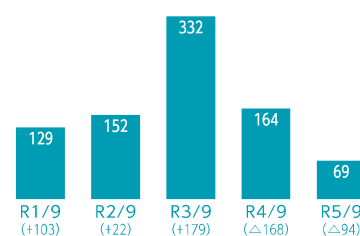
コア業務純益の推移



経常利益の推移



当期純利益の推移



健全性に関する指標

金額単位: 百万円
※ () 内は前年同月期比

自己資本比率

7.49%

前年同月期比
△0.73pt

自己資本額(分子)

60億71百万円

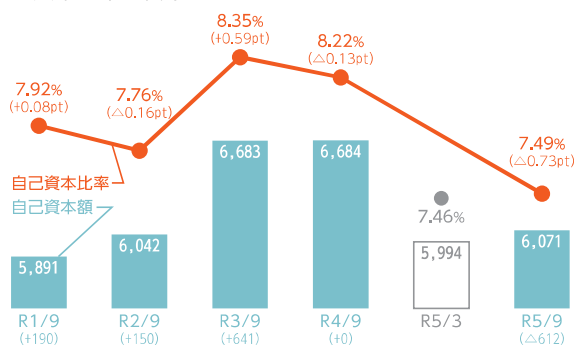
前年同月期比 △6億12百万円

リスク・アセット(分母)

809億91百万円

前年同月期比 △2億54百万円

自己資本の減少(R5/3期の当期純益損失6億円の影響)により、自己資本比率は低下しました。



不良債権比率(金融再生法基準)

4.54%

前年同月期比
+0.39pt

不良債権額(分子)

42億41百万円

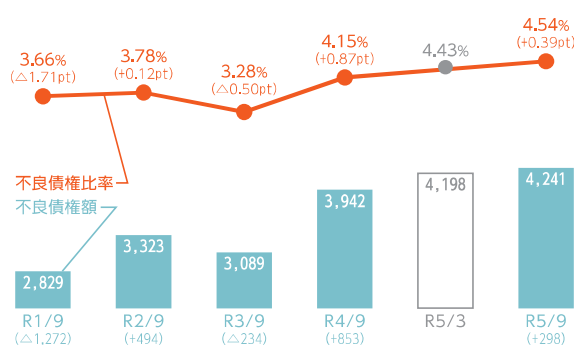
前年同月期比 +2億98百万円

総与信額(分母)

934億10百万円

前年同月期比 △15億43百万円

大口融資先の業績悪化に伴い、不良債権比率は悪化しました。



地域貢献に関する事項

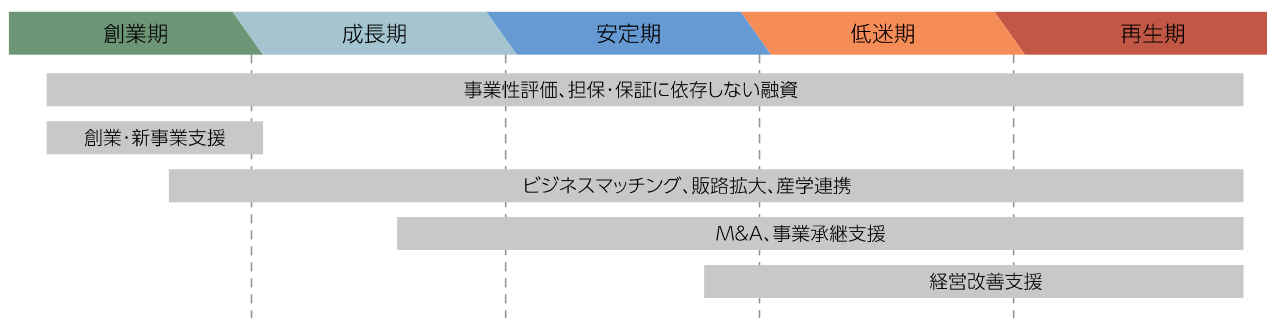
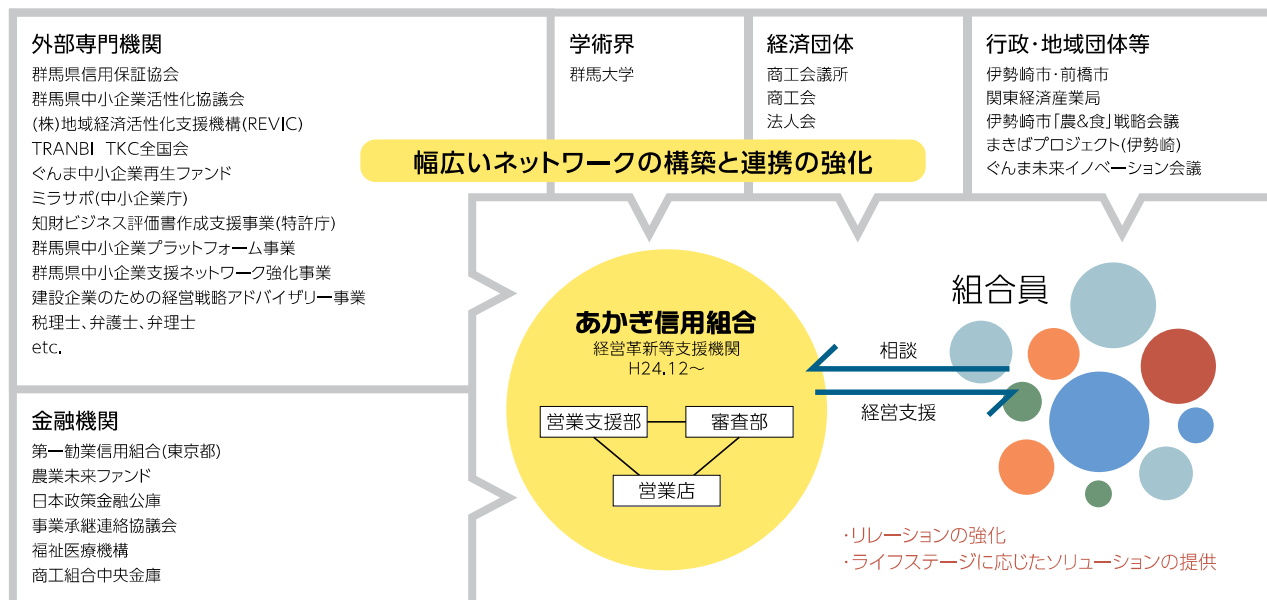
地域密着型金融への取り組み ～地域経済の活性化に向けた金融仲介機能の発揮について～

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

中小企業の経営支援に関する取り組みの方針

当組合は、地域密着型金融の積極的な取り組みを通じ、お客さまとの日常的・継続的な交わりにより、経営の悩み等を率直に相談できる信頼関係を築きます。そして、そこで得られた情報をもとに経営の目標・課題をモニタリングし、お客さまのライフステージ等を見極めたうえで、国や地方公共団体、外部専門家・外部支援機関等と連携し、最適なソリューションの提供に努めます。また、地域の面的な再生への積極的な参画を行い、成長分野の育成、産業集積による高付加価値等に向けた取り組みや地方公共団体が行う地域活性化に関するプロジェクトに対し、情報や人材を提供し、地域貢献いたします。

中小企業の経営支援に関する態勢



事業性評価の取り組み

事業性評価 事業性評価とは、金融機関が、現時点の財務データや担保・保証に過度に依存することなく、企業訪問や経営相談等を通じて情報を収集し、事業内容や成長の可能性などを適切に評価することです。これに基づく助言や融資により、取引先の課題解決や成長支援に貢献することを目指しております。

また、(株)地域経済活性化支援機構(通称:REVIC)の持つ知見やノウハウを活用し、同機構の実施する短期トレーニー制度に参加

した4名の職員を中心とした継続的な内部研修を実施するなど、事業性評価に関する意識やスキルの向上に取り組んでおります。

担保・保証に依存しない融資 お客様の事業内容に関する理解や成長可能性等に基づき、担保・保証に過度に依存することなく、最適な手法による資金供給に取り組んでおります。

リレーションの強化

組合員の皆様との日常的・継続的な関わり合いを通して、経営上の目標実現や課題解決に向け、営業店・本部が一体となってサポートさせていただきます。加えて、外部専門家の知見を活用するほか、各界と連携するなど、多彩なネットワークに裏付けられたコンサルティング機能の充実にも取り組んでおります。

融資協議書作成支援システム 本システムの導入に伴い貸出審査業務を電子化しております。これにより融資情報の発生段階から営業店・本部間で情報を共有しながら審査を進めていく態勢が整い、財務内容や担保に過度に依存することなく、事業や人をみた適切な提案を速やかに行うことを可能としております。

ライフステージに応じたソリューションの提供

創業期

創業・新事業支援

創業や新事業の開拓を目指す方々に対して、情報提供・計画策定・資金供給など、それぞれのステージに応じた支援を行い、地域経済の持続的な成長への貢献に取り組んでおります。

	(単位:百万円)	R5/9
創業支援資金	14件	262
新事業開拓支援資金	5件	36

いせさき創業塾 創業を予定している方、創業して間もない方が、必要な知識や旬な情報を学び、同じ夢を持つ仲間と出会う機会を提供します。R5.11開講、全5回。
(主催:伊勢崎商工会議所、当組合が共催)

MOTTAINAI みらい

クラウドファンディング(購入型)による資金調達・販路拡大支援にも取り組んでいます。

成長期 安定期

ビジネスマッチング

組合員同士のマッチング 日々の活動を通じて蓄積した情報や組合内のネットワークを活用し、お客様同士をマッチングしニーズの実現に協力しております。

そのほか、組合員組織であるあかぎクラブ・健山会の活性化に向けた取り組みにより、組合員同士がビジネスパートナーになれる環境を醸成しております。

	(単位:件)	R5/9
ビジネスマッチングの成約件数	25	

アグリビジネス支援 第一勧業信用組合(東京都)と連携し、取引先農業者の都内への販路拡大を支援しております。

産学連携 群馬大学と産学連携に関する協定を締結しております。

M&A、事業承継支援

営業店の情報を本部(営業支援部)に集約し、営業店と本部とが一体となり計画策定支援など円滑な事業承継をサポートする態勢としております。また、群馬県事業承継・引継ぎ支援センターや提携するM&Aコンサルティング会社など外部の専門家との連携により機能強化を図っています。

事業承継連絡協議会 全国25の信用組合からなる事業承継に関する本協議会に参加し、営業エリアの外との情報交換にも努めております。

TRANBIとの業務提携 中小企業自らがM&Aを行うことができるオンラインプラットフォームTRANBIをご紹介します。事業承継や経営戦略の実現に役立てていただける環境を整えております。

低迷期 再生期

経営改善・事業再生等の支援

中小企業活性化協議会等の活用 取引先の経営改善支援のため、専門機関である群馬県中小企業活性化協議会を積極的に活用しております。また、抜本的な再生支援手法であるDDS(資本性借入金)にも取り組んでおります。

	(単位:先)	R5/9
中小企業活性化協議会活用先	3	
うち 計画承認先	3	
うち 計画検証中	0	
うち 持込計画原案完了	0	
うち 事前協議	0	
うち 持込計画原案策定支援	0	
うち DDS(資本性借入金)実施	0	

日本政策金融公庫との連携強化 抜本的な再生支援手法であるDDS(資本性借入金)を多くの事業者に広く活用していただくため、同公庫に積極的に取次を行っております。

経営改善支援への取り組み

	(単位:先)	R5/9
期首債務者数	A	1,887
経営改善支援取り組み先	α	311
期末に債務者区分がランクアップした先	β	8
期末に債務者区分が変化しなかった先	γ	296
再生計画を策定した先	δ	120
経営改善支援取り組み率	α / A	16.48%
ランクアップ率	β / α	2.57%
再生計画策定率	δ / α	38.59%

1. 期首債務者数は令和5年4月当初の債務者数です。
2. 債務者数、経営改善支援取り組み先数は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。
3. β は、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先です。なお、経営改善支援取り組み先で期中に完済した債務者は α には含まれますが β には含んでおりません。
4. δ は、 α のうち中小企業活性化協議会の再生計画策定先、RCCの支援決定先、当組合独自の再生計画策定先の合計先数です。
5. 期中に新たに取引を開始した取引先は、本表に含まれません。

共通

ニーズに応じた最適な資金供給

業種・業況・資金使途などに応じた様々な資金需要に対し、多彩な商品構成をもって最適な手法での資金供給を行っております。また、ABL(動産担保・売掛債権担保融資)も活用しております。

	(単位:百万円)	R5/9
ABL(動産担保).....	13件	278
短期資金「短コロ活力」.....	7件	31
経営支援資金「活力」.....	2件	4

日本政策金融公庫との協調商品 各分野で高い専門性を有する日本公庫と地域に根差す当組合が協調することで、お客様に資金調達の多様化と安定化をもたらします。

- ・創業支援融資「プライム」
- ・事業再生支援融資「サポート」
- ・事業承継支援融資「バトン」

ファンドの活用

信用組合共同農業未来ファンド、及びぐんま医工連携活性化ファンドに出資しております。

※いずれも投資事業有限責任組合です。

2.地域の面的再生への積極的な参画

組合員組織の活性化 組合員の皆様で構成・運営されるあかぎクラブ(770名)、同じく若手経営者による健山会(690名)について、講演会や交流会などを通じて組合員同士が業種や地域を越えて交流できる機会を提供し、組織の活性化に取り組んでおります。

成長分野への資金供給 資金需要が活発な太陽光発電事業、地域や社会からの要望が強い介護関連事業等に資金供給を行い、地域社会の発展に貢献しております。

	(単位:百万円)	R5/9
実行ベース		
太陽光発電事業.....	18件	370
介護事業.....	4件	268
期末残高		
太陽光発電事業.....	623件	12,987
介護事業.....	41件	3,334

各方面との連携強化 資金供給者としての役割にとどまらず、広く地域経済の発展に関わりをもつためのネットワーク構築に向け、各方面との連携強化に積極的に取り組んでおります。(連携先はP.4に記載)

取引事業先との協力提携 当組合の利用促進と事業所の福利厚生の充実を両立させる**協力提携契約**を促進し、取引先との関係強化を図っております。また、ニーズに応じて、従業員の愛社精神の醸成や人材確保に貢献できる**社員借入支援制度**の提案を行っております。

	(単位:先)	R5/9
期中に提携契約を締結した事業先.....		27
同上の累計先数.....		1,163

群馬県プロフェッショナル人材戦略拠点 企業の成長のための人材ニーズに対し、同拠点と連携して経験豊富な人材を紹介する事業に当組合も参加しています。

3.地域や利用者に対する積極的な情報発信

総代情報交換会 総代会の機能強化を図ることも兼ね、経営陣と総代とによる懇談会を実施し、業績報告や情報交換を行っております。

多様な情報提供 各種の講演会など地域の皆様に多様で有益な情報提供の機会を設けております。

開示の充実 ディスクロージャー誌やホームページにより経営状況や営業内容などに関する情報を発信しております。

「経営者保証に関するガイドライン」の活用状況

		R5/9
新規に無保証で融資した件数(ABLを活用し、無保証で融資したものは除く)	A	196
経営者保証の代替的な融資手法として、停止条件付保証契約を活用した件数	B	-
経営者保証の代替的な融資手法として、解除条件付保証契約を活用した件数	C	-
経営者保証の代替的な融資手法として、ABLを活用した件数	D	-
保証契約を解除した件数		12
うち、代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除し、かつ、新経営者との保証契約を締結しなかった件数		4
うち、代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除する一方、新経営者との保証契約を締結した件数		8
新規融資件数	E	629
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	(A+B+C+D)/E	31.16%

組合員組織の活性化

あかぎクラブ

組合員の皆様で構成・運営される組織です。会員相互の親睦と経済的地位の向上、また当組合の業務区域内の振興及び繁栄を図ることを目的として様々な活動を行っております。(会員数 770名)

あかぎクラブ 健山会

若手経営者・事業後継者の方々を対象とした健山会は、支店を超えて地区単位や全店規模での行事を開催し、幅の広い交流を可能としております。(会員数 690名)

講演会・交流会 たくさんの出会いと学びが得られます

無料相談会 経営コンサルタントに1対1で課題や悩みを相談できます

Web名簿 最適なビジネスパートナーをいつでも探せます

健山会LINE 当組合からの新鮮な情報提供はもちろんのこと、会員様からの情報発信も可能な仕組みを実装しています

あかぎクラブ ジョイアス旅行会

会員相互の親睦と容易に旅が楽しめる環境をご提供するために、様々な旅行企画をさせていただいております。また年に6回会員の皆様宛に信用組合情報誌「ボン・ビバーン」をお届けしております。(会員数 316名)

企画内容

6月 ふれあいの旅 参加者56名

「世界遺産『白川郷』と北陸・信州美食の旅2日間」

7月 観劇ツアー 参加者80名

「梅沢富美男劇団 梅沢富美男・研ナオコ特別公演@明治座」

活動内容

4月 しんくみの集い講演会&懇親会

あかぎクラブ前橋・沼田地区 参加者104名

…講演者 手嶋龍一氏(外交ジャーナリスト) 演題『地方創生の時代を生き抜くために～インテリジェンス感覚を磨く～』

6月 親睦旅行～ひたちなか海浜公園他～

あかぎクラブ赤堀支部 参加者39名

7月 あかぎ公式LINE 健山会会員向け先行リリース

8月 講演会 健山会前橋地区 参加者28名

…講演者 広津嵩亮氏(株式会社HIROTSUバイオサイエンス代表取締役)
演題『線虫検査N-NOSE』

あかぎクラブ感謝祭 あかぎクラブ・健山会合同開催 来場者514名

9月 「すごい勉強会」 健山会東毛地区 参加者18名(11月まで全3回)

研修旅行～日産グローバル本社ギャラリー&横浜観光～

健山会沼田支部 参加者26名



あかぎクラブ感謝祭の様子(あかぎクラブ・健山会合同開催)

あかぎクラブ・健山会 いつでも会員募集中!!		資格	年会費
たくさんの出会いと学びが待っています お取引店までお気軽にお問い合わせください		共通 組合員の方 ラブ積金または定期積金『活力』のご契約者様	あかぎクラブ 12,000円
		健山会 55歳までの経営者様またはこれに準じる方 (年齢の上限は段階的に引き上げ中です)	健山会 10,000円 + 入会金 5,000円
特典1	(共通)	特典2	(健山会会員様向け)
預金	ラブ積金・定期積金『活力』 → 一般の方よりお得な年利率を適用	融資	あかぎ健山会会員向けローン 入会後1年経過した健山会会員様向けで、一般の方よりもお得な金利でご利用できるローンです。
融資	事業資金『活力』シリーズ・トラストローン・トラスト総合口座・ 県小規模企業事業資金(保証協会保証付) → ご契約時の適用金利-0.2%	その他	無料経営相談会 専門の経営コンサルタントを招き、定期的に無料で経営相談会を開催しています。
その他	普通傷害保険を付保(死亡・後遺障害50万円)		



あかぎ信用組合 LINE公式アカウント
健山会向け先行公開中(会員限定メニューあり)

友だち追加については、担当者からご案内いたします😊

地域活性化・地域貢献への取り組み

地域行事への参画

地域コミュニティ活性化のため、スポーツ大会やお祭り等などに積極的に参加し、地域の皆様との絆を深めています。

主な活動内容

いせさきまつり「いせさき市民100人みこし」担ぎ手 10名
いせさきまつり大抽選会運営補助 35名
いせさき軽トラ朝市に出店 12名
上記を含め半年間の延べ参加人数 104名

環境問題への取り組み

地域社会の一員として環境問題にも積極的に取り組んでおります。

クールビズ(電気使用量の削減)

5月から10月までの期間はノージャケット・ノーネクタイ・ポロシャツによる軽装勤務を実施し、エアコンの控えめな温度設定により電気使用量削減に努めております。

紙の使用量の削減

「紙」を使用する機会が多い金融機関ですが、各種システムの導入により業務のペーパーレス化を進めています。

電動車ローン

ハイブリッド車や電気自動車など動力に電気を使うクルマ(電動車)のほか、必要な設備の購入資金のためのローンを提供しています。

寄付活動

ピーターパンカードの取扱い

お客様がカードをご利用いただくと、利用額の0.5%に相当する金額を県内信用組合と株式会社オリエントコーポレーションが寄付を行い、児童の支援活動などに役立てられています。なお、カードをご利用になるお客様にご負担をおかけすることは一切ありません。(会員数 718名)

信用組合とは

信用組合は、「相互扶助」を理念とし、中小企業・小規模事業者等や地域、業域、職域の生活者がお互いに支え合い、夢をかなえるために、一人ひとりが預金しあい、必要な時に適切な審査のもとに融資することを使命とする「中小企業等協同組合法」に基づく協同組合組織の金融機関です。株式会社が、株主のための最大利益の追求を目的としているのに対して、協同組合である信用組合は、適正な利益と組合員の発展に貢献することを目的とする金融機関です。右のロゴとコピーは全国の信用組合共通のシンボルマークです。

「しんくみの日週間」の運動

毎年9月3日はしんくみの日、9月1日～7日はしんくみの日週間です。信用組合を地域の皆様にもっと知っていただくための活動を行っております。

活動内容

・献血活動(8～9月) 申込者 14名 献血者 13名
・ご来店のお客様730名へ花の種を進呈
・地域の清掃活動を実施

Shinkumi Bank



ちかくにいるから、チカラになれる。

無料年金相談

当組合の顧問社会保険労務士を招き、各本支店で無料相談会を開催しております。皆様からの年金に関するあらゆるご質問・ご相談にお答えいたします。

当期の開催実績

開催回数 12回 相談件数 84件 裁定請求 10件

ザスパクサツ群馬を応援しています

地域の活性化には地元スポーツチームの活躍が欠かせません。当組合はサッカーJ2リーグ「ザスパクサツ群馬」のクラブパートナーとして、チームの活躍とサッカーの発展に協力しています。



Shinkumi Bank



ちかくにいるから、チカラになれる。

財務情報等に関する事項

貸借対照表 (令和5年9月30日現在)

(単位:千円)

科 目	令和5年9月期	科 目	令和5年9月期
(資産の部)		(負債の部)	
現金	1,649,685	預金積金	128,920,450
預け金	31,423,151	当座預金	670,654
有価証券	20,726,714	普通預金	55,405,649
国債	6,160,800	貯蓄預金	1,802
地方債	499,540	通知預金	201,028
社債	8,437,200	定期預金	65,721,389
株式	112,328	定期積金	6,768,607
投資信託	278,642	その他の預金	151,319
外国証券	4,731,274	借入金	11,800,000
その他の証券	506,929	当座借越	11,800,000
貸出金	93,289,680	その他負債	265,763
割引手形	389,851	未決済為替借	42,897
手形貸付	5,800,189	未払費用	29,127
証書貸付	81,693,476	給付補填備金	2,533
当座貸越	5,406,163	未払法人税等	2,281
その他資産	915,134	前受収益	62,164
未決済為替貸	39,418	職員預り金	101,621
全信組連出資金	507,000	その他の負債	25,136
前払費用	9,325	賞与引当金	73,872
未収収益	107,578	役員退職慰労引当金	798
その他の資産	251,812	睡眠預金払戻損失引当金	1,506
有形固定資産	1,343,203	偶発損失引当金	51,497
建物	531,692	再評価に係る繰延税金負債	83,285
土地	747,559	債務保証	74,312
その他の有形固定資産	63,951	負債の部合計	141,271,487
無形固定資産	67,348	(純資産の部)	
ソフトウェア	49,142	出資金	3,503,601
その他の無形固定資産	18,206	普通出資金	2,503,601
前払年金費用	54,938	優先出資金	1,000,000
繰延税金資産	7,072	資本剰余金	1,000,000
債務保証見返	74,312	資本準備金	1,000,000
貸倒引当金	△2,487,631	利益剰余金	1,106,046
(うち個別貸倒引当金)	(△2,000,298)	利益準備金	865,000
		その他利益剰余金	241,046
		当期末処分剰余金	241,046
		組合員勘定計	5,609,647
		その他有価証券評価差額金	6,291
		土地再評価差額金	176,186
		評価・換算差額等合計	182,477
		純資産の部合計	5,792,124
資産の部合計	147,063,612	負債の部及び純資産の部合計	147,063,612

未収収益

貸出金、有価証券、預け金等の利息で当期に既に収益として発生している、実際には受取っていない当期分に属する収益を計上する勘定です。

貸倒引当金

貸倒れによる債権回収不可能に対応するため、あらかじめ貸倒れの見積額を計上しておく勘定です。

未払費用

預金利息等で当期既に費用として発生している、実際には支払っていない当期分に属する費用を計上する勘定です。

前受収益

貸出金利息等で当期既に受取ったものの中で翌期以降に属する収益を計上する勘定です。

組合員勘定

組合員の皆様から受入れた出資金等の自己資本を総括する勘定です。

損益計算書（自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日）

(単位:千円)

科 目	令和5年9月期
経常収益	1,048,245
資金運用収益	931,081
貸出金利息	796,842
預け金利息	16,675
有価証券利息配当金	94,788
その他の受入利息	22,775
役務取引等収益	74,349
受入為替手数料	20,264
その他の役務収益	54,084
その他業務収益	7,004
国債等債券償還益	4
その他の業務収益	6,999
その他経常収益	35,810
償却債権取立益	24,714
その他の経常収益	11,096
経常費用	975,340
資金調達費用	5,851
預金利息	5,047
給付補填備金繰入額	555
その他の支払利息	248
役務取引等費用	48,460
支払為替手数料	7,690
その他の役務費用	40,770
その他業務費用	601
国債等債券償還損	91
その他の業務費用	510
経費	731,436
人件費	457,748
物件費	246,443
税金	27,244
その他経常費用	188,990
貸倒引当金繰入額	184,182
貸出金償却	543
株式等売却損	2,459
その他の経常費用	1,804
経常利益	72,905

科 目	令和5年9月期
特別損失	1,176
固定資産処分損	1,176
税引前当期純利益	71,729
法人税、住民税及び事業税	2,281
法人税等調整額	135
法人税等合計	2,417
当期純利益	69,312
繰越金(当期首残高)	171,733
当期末処分剰余金	241,046

貸借対照表及び損益計算書に関する補足事項

1. 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。
2. 半期開示では「注記事項」については省略させていただいております。
3. 半期開示において特記すべき事項は以下のとおりです。

(1) 貸倒引当金 貸倒引当金は別に定める「償却・引当基準」に則り計上しております。なお、令和5年9月期については自己査定基準に基づき、令和5年6月末日を仮基準日とした簡易な自己査定を行っております。

したがって、担保価格の変動による影響は反映されていません。

(2) 貸与引当金 令和5年12月期支給見積額を計上しております。

自己資本の充実の状況 ～バーゼルⅢ第3の柱に関する事項～

バーゼルⅢとは

バーゼルⅢとは、2007年(平成19年)以降の世界的な金融危機を教訓に、その再発防止や金融システムの安定を維持することを目的とした国際的な合意のことです。そこでは資本水準の引き上げ・資本の質の向上並びにリスク捕捉の強化等により、従来のバーゼルⅡの3つの柱を基盤に自己資本比率規制の強化がなされました。なお、バーゼルⅢは国際業務を行う金融機関を対象とした国際統一基準ですが、当組合は国内の限られた地域での営業であるため「国内基準」が平成26年3月期から適用開始となりました。また、2025年(令和7年)にはバーゼルⅢ最終化パッケージによる大幅な見直しが予定されております。

バーゼルⅢの枠組み(国内基準)	
第1の柱 最低所要自己資本比率	各金融機関の実情に応じたリスク計測手法により正確にリスクを反映したうえで、最低所要自己資本比率(4%)の維持が求められる。
第2の柱 自己管理と監督上の検証	第1の柱では対象にならない金利リスク等も含めた主要なリスクを金融機関自身が把握したうえで経営上必要な自己資本を検討し、監督当局によってその適切性を監督される。
第3の柱 市場規律	情報開示(ディスクロージャー)を通じて、市場によってその健全性を監督される。

単体自己資本比率

(単位:千円)	
項目	令和5年9月期
コア資本に係る基礎項目 (1)	
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定の額	5,609,647
うち、出資金及び資本剰余金の額	4,503,601
うち、利益剰余金の額	1,106,046
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	538,830
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	538,830
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	11,676
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	6,160,153
コア資本に係る調整項目 (2)	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	48,713
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	48,713
前払年金費用の額	39,737
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	88,450
自己資本	
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	6,071,702
リスク・アセット等 (3)	
信用リスク・アセットの額の合計額	77,351,154
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	259,471
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-
うち、上記以外に該当するものの額	259,471
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	3,639,944
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	80,991,098
自己資本比率	
自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	7.49%

(注) 1. 「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」に係る算式に基づき算出しております。なお、当組合は国内基準を採用しております。
2. 「一般貸倒引当金」にはこれに準じるものとして偶発損失引当金を含んでおります。

協金法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円、%)

	残高 (A)	担保・保証額 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 (B + C) / A	引当率 C / (A - B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,077	626	451	100.00	100.00
危険債権	3,122	1,532	1,245	88.95	78.31
要管理債権	41	33	11	100.00	100.00
三月以上延滞債権	33	33	8	100.00	
貸出条件緩和債権	7	-	2	26.97	
小計	4,241	2,191	1,708	91.94	83.32
正常債権	89,169				
合計	93,410				

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権(1に掲げるものを除く)です。
3. 「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。
4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払いが約定支払日の翌日から三月以上延滞している貸出金(1および2に掲げるものを除く。)です。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金(1、2及び4に掲げるものを除く)です。
6. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権(1、2及び3に掲げるものを除く。)です。
7. 「担保・保証額」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
8. 「貸倒引当金」は、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
9. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。)です。
10. 金額は決算後(償却後)の計数です。
11. 保全率、引当率が計算上100%を超える場合、100%と表示しております。

その他有価証券の時価及び評価損益

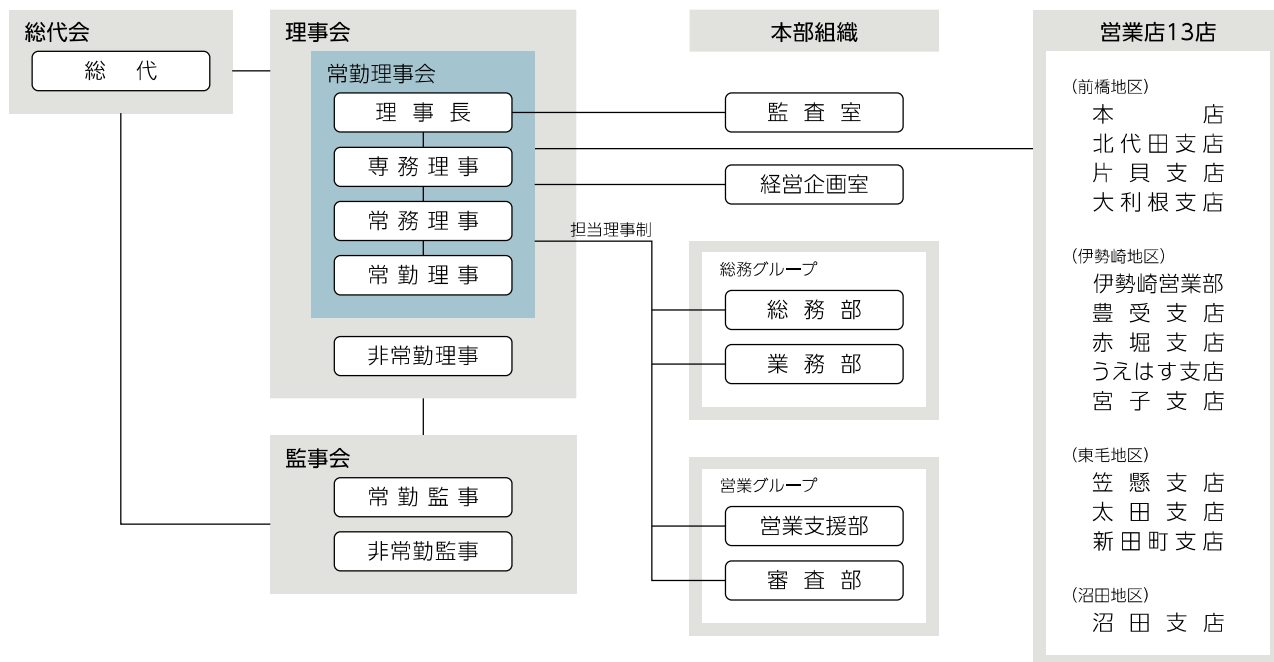
(単位:百万円)

	取得価額または帳簿価額	時価	評価損益
国債	5,997	6,160	162
地方債	500	499	△0
事業債	8,599	8,437	△162
外国証券	4,796	4,731	△65
投資信託	257	278	20
上場株式	94	93	△0
非上場株式	12	12	-
その他の証券	464	506	42
合計	20,722	20,720	△2

(注) 「その他の証券」の評価損益のうち△10百万円は、当期の損益に反映しており、いわゆる「含み損益」ではありません。

組織の概要

組織図



役員一覧(令和5年9月30日現在)

会長 小林 正弘	理事 五十嵐 清隆	常勤監事 小内 孝夫
理事長 坂口 博樹 (統括/監査室担当)	理事 阿久津 佳正	監事 藤倉 眞
常務理事 星野 幸一 (審査部担当)	理事 小林 徳司	監事 茂木 実
常勤理事 斎藤 貴 (総務部・業務部担当)	理事 清水 博志	員外監事 光山 喜一郎
常勤理事 高橋 弘幸 (営業支援部担当)	理事 臂 泰雄	

当組合は、職員出身者以外の理事5名の経営参画により、ガバナンスの向上や組合員の意見の多面的な反映に努めています。

営業地区

群馬県のうち… 伊勢崎市 前橋市 高崎市 桐生市 太田市 沼田市 渋川市 館林市 みどり市
佐波郡 邑楽郡 利根郡 北群馬郡

INDEX	
ごあいさつ、組合概要	1
財務の概要	2
地域貢献に関する事項	
・地域密着型金融への取り組み	4
・その他地域貢献	7
財務情報等に関する事項	9
組織の概要	13

2023.04.01 - 2023.09.30

miniDISCLOSURE 2023

あかぎ信用組合 令和5年度上半期の概況

編集 経営企画室
令和5年11月発行

店舗一覧

本・支店13店舗(12拠点)、店外ATM2カ所

前橋地区	本店	店番 010	〒371-0804 群馬県前橋市六供町2-50-43 TEL 027-223-9700 ATM 8:00~21:00 年中無休	 全自動貸金庫
	北代田支店	011	〒371-0055 群馬県前橋市北代田町680-1 TEL 027-231-9863 ATM 8:00~21:00 年中無休 ※R5.12.8まで9:00~18:00 平日のみ	 窓口昼休み 11:30~12:30
	片貝支店	012	〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町1-322-7 TEL 027-231-6592 ATM 8:00~21:00 年中無休	
	大利根支店	014	〒371-0822 群馬県前橋市下新田町460-155 TEL 027-253-0088 ATM 8:00~21:00 年中無休	 窓口昼休み 11:30~12:30
伊勢崎地区	伊勢崎営業部	001	〒372-0043 群馬県伊勢崎市緑町5-5 TEL 0270-24-1001 ATM 8:00~21:00 年中無休	
	豊受支店	002	〒372-0832 群馬県伊勢崎市除ケ町243 TEL 0270-32-0187 ATM 8:00~21:00 年中無休	
	赤堀支店	003	〒379-2204 群馬県伊勢崎市西久保町2-114-1 TEL 0270-62-1121 ATM 8:00~21:00 年中無休	
	うえはす支店	005	〒372-0024 群馬県伊勢崎市下植木町402-4 TEL 0270-23-6331 ATM 8:00~21:00 年中無休	
	宮子支店	009	〒372-0801 群馬県伊勢崎市宮子町3525-3 TEL 0270-23-8848 ATM 8:00~21:00 年中無休	
東毛地区	笠懸支店	004	〒379-2312 群馬県みどり市笠懸町久宮68-34 TEL 0277-76-4611 ATM 8:00~21:00 年中無休	
	太田支店	007	〒373-0807 群馬県太田市下小林町64-8 TEL 0276-45-0001 ATM 9:00~18:00 平日のみ	 窓口昼休み 11:30~12:30
	新田町支店	008	〒379-2312 群馬県みどり市笠懸町久宮68-34(笠懸支店内) TEL 0277-76-4611 ATM 8:00~21:00 年中無休	
沼田地区	沼田支店	040	〒378-0054 群馬県沼田市西原新町1512-11 TEL 0278-22-4401 ATM 8:00~21:00 年中無休	
店外ATM	つなとり出張所		〒372-0812 群馬県伊勢崎市連取町1901-9 ATM 8:00~21:00 年中無休	
	伊勢崎市役所出張所		〒371-8501 群馬県伊勢崎市今泉町2-410(伊勢崎市役所本館1階) ATM 8:00~18:00 平日のみ	

本部、その他お問い合わせ窓口

あかぎ信用組合 本部 〒372-0043 群馬県伊勢崎市緑町5-5 TEL 0270-24-1002(代) FAX 0270-24-1974

当組合へのご意見・要望など	キャッシュカードの紛失・盗難等に 遭われた場合の緊急連絡先	インターネットバンキング に関するお問い合わせ	採用に関するお問い合わせ
平日 9:00~17:00(総務部)  0120-705414 通話料無料	24時間対応(外部監視センター)  0120-860199 通話料無料 平日9:00~17:30(当組合営業時間内)はお取引店舗 までご連絡ください。	平日 9:00~17:00(業務部)  0120-242808 通話料無料	平日 9:00~17:30(総務部)  0270-24-1002

AKG
ACTIVE + KIND + GROW

地域を活性化したい
いつも優しくありたい
ともに成長したい

 **あかぎ信用組合**

Shinkumi Bank


信用組合
しんくみ